

同窓会報の発行を祝して



札幌日本大学高等学校
校長 浅利 徹

本校は、本年度創立10年目を迎えました。これを記念して、来年には式典事業等を行う計画を立てておりますが、この機会に同窓会の会報が発行されますことは、誠に喜ばしく、関係者の尽力に心から敬意を表します。本校が創立されてまだ日も浅く、卒業生の数も2624名とそう多くはありませんが、同窓会の組織は、かつて母校で学んだ同志たちが、卒業後においても連帯と親交を図り、友好関係を続けていくために欠かせないものであります。特に、私学においての同窓会は、単なる後援会的性格のみならず、教育と経営の両面にわたり、母校の運営に關与しうる可能性を有しているだけに、その活動は極めて重要で大きな役割を担っております。かかる意味においても、今回、第1号同窓会会報が発行されますことは、今後の同窓会活動をさらに拍車をかけることとなり、大きな期待をよせております。これまで頂きましたご厚志に感謝申し上げますとともに今後の発展と、同窓生のご活躍を祈念してお祝いいたします。

第1号

北広島市のシンボルとして



札幌日本大学高等学校同窓会
会長 田村 紀之

札幌日本大学高等学校も、早いもので、10周年を迎えることとなりました。それに伴い、我が同窓会も、本格的に活動する運びとなり、大変嬉しく思っております。この学校がある広島町が、平成8年10月「北広島市」となり、大きく発展していこうとしております。札幌日本大学の周辺も宅地開発が行われ、緑豊かな自然が失われましたが、これからは、地域に密着した学校として、この学校も、生まれ変わることでしょう。本格的に活動を始めた我々同窓会としても、ただ今後の学校の発展を見守っていくのではなく、『北広島市のシンボル』となるような学校を目指して、学

札幌日本大学高等学校同窓会 会員数内訳

◆卒業生 (2,624名)		
1期生	459名 (男子348名、女子111名)	
2期生	342名 (男子254名、女子88名)	
3期生	342名 (男子258名、女子84名)	
4期生	363名 (男子231名、女子132名)	
5期生	352名 (男子228名、女子124名)	
6期生	399名 (男子261名、女子138名)	
7期生	367名 (男子218名、女子149名)	
◆職員 (92名)		
旧職員	32名 (同窓会把握人数)	
現職員	60名	
※職員の中には卒業生もいますので、一部重複しています。		
◆在校生 (1,155名)		
8期生	455名 (男子225名、女子230名)	
9期生	327名 (男子206名、女子121名)	
10期生	373名 (男子220名、女子153名)	
※在校生は同窓生として的人数には入りません。		

校を作っていたただけるように、協力していきたいと思っております。今回は、同窓会としての初めての活動として、同窓会報を発行させていただきました。内容としては、札幌日本大学高等学校10周年の歩みや、同窓会の活動報告等、内容的には

は乏しいものではありませんが、学校の現状をわかっていただけけるように、毎年1回は、会報として発行していきたいと思っております。現在、同窓会として、10周年記念行事への参加を計画しております。後輩である生徒たちが、楽しく生活できる様に、いろいろな形で参加していきたいと思っております。ご理解いただきありがとうございます。あくまで、同窓会活動は、卒業した皆さん全員の協力があって、活動している団体ですので、今後とも学校へ発展、地域の発展のために、ご協力いただける様、役員一同、心より、お願いいたします。

札幌大同窓会 第1回 定例総会 12月8日9時より開催!!

このたび、同窓会として、はじめての総会を開くこととなりました。12月8日の日曜日、本校体育館にて午前9時より執り行われます。平成8年度に入り何度も役員会を開き、準備してきました。予算、同窓会規約、同窓会役員改訂の審議、また、10周年記念事業などが議題としてあげられています。より多くの同窓会員のみなさんに審議していただくためにも、是非出席していただきたいと思

今年度に入り、同窓会長の田村をはじめとする役員により、計8回に渡って役員会を開き、様々なことについて審議してきました。そしてこのたび第1回同窓会総会を開催する運びとなりました。総会の内容としては、事業報告、今後の事業計画の報告、会計報告、予算案の審議、同窓会役員改訂の審議、同窓会規約改正の審議、同窓会名の審議など多々あります。さらに、今年本校開校10年目ということで、10周年記念事業も計画しています。過去9年間、同窓会としての活動はありませんでした。1期生が卒業して7年が経った今年、開校10年目という節目にも当たるということ、まだ若い同窓会ではあります。活動を始めるというこのことになりました。

ここで、総会が円滑に進行するために各議題について補足説明をしたいと思っております。

①会計予算審議
今後通年で活動をしていくにあたり、平成9年度一般会計予算をたてました。内訳は、運営費、活動費となっております。活動費の中には、卒業生に送る記念品の予算、会報の作成予算、特別奨学金の設置などが含まれています。また、10周年記念事業に関する予算もたてました。この中には、同窓会名簿の作成費、同窓生への記念品作成予算などが含まれています。

②同窓会役員改訂
現在の役員の中には、遠隔地に在住している人もいて、集まりにくい状態にあります。今後の活動をスムーズに行うためにも、札幌、もしくは札幌近郊に在住の同窓生に役員をお願いしようと考えています。

③同窓会規約改訂
これまでも規約はありましたが、同窓生にはあまり馴染みがなかったことと思っております。改正に伴い皆さんに規約がどのようになっているのかを説明したいと思っております。改正内容としては、慶弔規定や特別奨学金規定の追加などがあります。

④10周年記念事業
予算審議内容でもふれましたように、同窓会名簿を作成させていただきます。また、それに合わせて同窓生に記念テレカを送ろうと考えています。このようなことを、総会で報告、審議したいと考えていますので、お忙しいこととは思いますが、万障繰り合わせの上お集まりいただければ幸いです。なお、出席される方は、当日履物をご持参下さい。

お知らせ

【同窓会名】
総会の議題の中の一つとして同窓会名の決定があります。いろいろな名前を役員会で審議した結果、次の2つに絞られました。日大のシンボルである、「桜」という字を使い、親しみやすい名前を考えてみました。どちらが同窓会の名称としてよりふさわしいか、総会までに検討しておいて下さい。

【桜雲会】
一枝花が雲が広がるように大きく咲き乱れるという意味から、本校同窓会

【桜昂会】
校歌の中の一字をとってつけた名前です。また、札幌大の機関誌「昂心」の昂でもあり、日大には馴染み深いと思います。

【返信はがき】
今回総会を行うにあたり、人数把握のため、返信用のはがきを同封しました。出席される方は、お手数ですが、必要事項を記入の上、ご返信下さいませようお願い致します。なお、切手代は総会時に、現金にてお返し致します。